

# 第45課：場合、逆接のに

第45課學兩個很實用的說法。場合 用來說「在某種情況下」，後面常接通知、規則、做法、請求或建議。它常出現在學校通告、公司規則、申請說明和緊急指示中。

另一個重點是逆接のに。它表示「明明 A，結果卻 B」，句子通常帶有意外、不滿、可惜或遺憾。第42課也學過のに，但那一課是用途和所需資源。今課的のに 是轉折，判斷時要看後半句是不是和前半句的預期相反。

## ■ 今課目標

- 用 普通形+場合 表示在某種情況下應怎樣做。
- 掌握 場合 前面接動詞、い形容詞、な形容詞和名詞時的形態。
- 用 場合は 後接指示、規則、建議、聯絡方法或處理步驟。
- 用 普通形+のに 表示明明如此，結果卻和預期相反。
- 分清第45課逆接のに 和第42課用途／所需資源のに。
- 能用 場合 和 のに 寫出通知、生活情況、學校場景和自己的感受。

## ■ 今課的核心

場合 和 のに 都要先看前半句和後半句的關係。場合 把前半句設定成一個情況，後半句說在那個情況下的做法。のに 則把前半句設定成本來應有的預期，後半句說實際結果偏偏不同。兩者外形都常接普通形，但語氣和任務完全不同。

### 兩個句型先分工

句型	主要功能	例句
普通形+場合	設定情況，再說做法、規則或指示	授業を休む <b>場合</b> は、先生に連絡してください。
普通形+のに	明明 A，結果卻 B，帶意外或不滿	たくさん練習した <b>のに</b> 、試合に負けました。
第42課 のに	用途或所需資源，不是轉折	このノートは文法を整理する <b>のに</b> 使います。

# 一、場合：在某種情況下

## ■ 先說情況，再說應對

場合 表示『在某種情況下』。前半句不是單純條件，而是先設定一個可能發生的場面，後半句再說規則、通知、做法、請求或建議。中文可理解為『如果遇到.....的情況』。它比普通會話的 と、たら 更常見於說明、規則和較正式的指示。

## ■ 形式規則

### 場合 的接續

前面類型	情況內容	接 場合	檢查位
動詞原形	授業を休む	授業を休む場合	動詞普通形直接接
動詞ない形	資料が届かない	資料が届かない場合	否定也可直接接
動詞た形	パスワードを忘れた	パスワードを忘れた場合	過去普通形也可以
い形容詞	体の調子が悪い	体の調子が悪い場合	い形容詞直接接
な形容詞	必要	必要な場合	要加 な
名詞	雨	雨の場合	要加 の

場合 前面用普通形。動詞、い形容詞可直接接 場合。な形容詞現在肯定要用 な場合，名詞現在肯定要用 の場合。

## ■ 例句

1. 授業を休む**場合**は、朝九時までに学校へ連絡してください。  
→ 缺席上課的情況下，請在早上九點前聯絡學校。後半句是指示。
2. 資料が届かない**場合**は、受付でもう一度聞いてください。  
→ 如果資料沒有送到，請在接待處再問一次。
3. 体の調子が悪い**場合**は、無理をしないで早く帰ってもいいです。  
→ 身體不舒服時，不要勉強，可以早點回家。
4. 予定の変更が必要な**場合**は、先にグループへ知らせましょう。  
→ 行程需要更改時，先通知群組。必要 是な形容詞，要用 必要な場合。
5. 雨の**場合**は、体育館で練習します。  
→ 下雨的情況下，會在體育館練習。名詞 雨 後面用 の場合。

## ■ 練習

一、把提示改成 場合。留意な形容詞用 な，名詞用 の。

- ① 授業を休む → \_\_\_\_\_ 場合
- ② 資料が届かない → \_\_\_\_\_ 場合
- ③ パスワードを忘れた → \_\_\_\_\_ 場合
- ④ 体の調子が悪い → \_\_\_\_\_ 場合
- ⑤ 必要 → \_\_\_\_\_ 場合
- ⑥ 雨 → \_\_\_\_\_ 場合

## 二、場合は：後面常接規則、做法、指示

### ■ 後半句多數是處理方法

場合は 的後半句常見 してください、してはいけません、してもいいです、連絡します、必要です 等。  
因為 場合 常用來說規則和處理方法，所以後半句通常不是單純感想，而是清楚告訴對方在那個情況下怎  
樣做。

#### 場合は 後面常見內容

後半句方向	作用	例句
してください	請求或指示	名前が分からない <b>場合</b> は、受付で聞いてください。
してはいけません	禁止	火事の <b>場合</b> は、エレベーターを使ってはいけません。
てもいいです	許可	答えが分からない <b>場合</b> は、辞書を使ってもいいです。
連絡します	通知安排	予定が変わった <b>場合</b> は、メールで連絡します。

## ■ 例句

1. 教室の場所が分からない**場合**は、地図を見てください。  
→ 不知道課室位置時，請看地圖。
2. 電車が止まった**場合**は、学校に電話してください。  
→ 電車停駛時，請打電話給學校。
3. もうしこみしょ 申込書に間違いがある**場合**は、黒いペンで直してください。  
→ 申請表有錯時，請用黑筆改正。
4. 旅行の日が台風**の場合**は、朝のメールを確認してください。  
→ 旅行當日如遇颱風，請確認早上的電郵。

## ■ 練習

### 二、用 場合は 完成句子。後半句要寫清楚處理方法。

- ① 缺席上課：授業を休む、先生に連絡してください →  
\_\_\_\_\_
- ② 不知道課室位置：教室の場所が分からない、地図を見てください →  
\_\_\_\_\_
- ③ 電車停駛：電車が止まった、学校に電話してください →  
\_\_\_\_\_
- ④ 申請表有錯：申込書に間違いがある、黒いペンで直してください →  
\_\_\_\_\_
- ⑤ 下雨：雨、体育館で練習します → \_\_\_\_\_

## 三、逆接 のに：明明如此，結果卻相反

### ■ 預期和結果不一致

逆接 のに 表示前半句成立時，按常理本來會期待某個結果，但後半句偏偏不同。說話人常帶有意外、不滿、失望、可惜或遺憾。它不只是普通轉折。若只是中性地連接兩件事，可先用 が 或 けど；若想表達『明明……卻……』的心情，のに 更合適。

## ■ 形式規則

### 逆接 のに 的接續

前面類型	前半句	接 のに	検査位
動詞原形	時間がある	時間があるのに	動詞普通形直接接
動詞た形	たくさん練習した	たくさん練習したのに	已發生的事也可接
動詞ない形	まだ食べていない	まだ食べていないのに	否定也可接
い形容詞	この部屋は広い	この部屋は広いのに	い形容詞直接接
な形容詞	便利	便利なのに	要加 な
名詞	日曜日	日曜日なのに	要加 な

逆接 のに 前面用普通形。な形容詞和名詞現在肯定要用 な+のに。這裡不是第42課的用途或所需資源。

## ■ 例句

1. たくさん練習したのに、発表でうまく話せませんでした。  
→ 明明練習了很多，發表時卻說得不好。帶有可惜的感覺。
2. 今日は日曜日なのに、朝から学校へ行かなければなりません。  
→ 明明今天是星期日，卻由早上開始要回學校。名詞 日曜日 要用 なのに。
3. この辞書は便利じしょなのに、あまり使う人がいません。  
→ 這本字典明明很方便，卻沒有很多人用。便利 是な形容詞，要用 便利なのに。
4. もう夜十一時なのに、隣の部屋はまだにぎやかです。  
→ 明明已經晚上十一點，隔壁房間卻仍然很熱鬧。
5. まだ説明を聞いていないのに、テストが始まりました。  
→ 明明還未聽說明，測驗卻開始了。

## ■ 練習

三、把提示改成逆接 **のに**。留意な形容詞和名詞現在肯定要用 **な**。

- ① たくさん練習しました → たくさん練習した\_\_\_\_\_
- ② 今日は日曜日です → 今日は日曜日\_\_\_\_\_
- ③ この辞書は便利です → この辞書は便利\_\_\_\_\_
- ④ まだ説明を聞いていません → まだ説明を聞いていない\_\_\_\_\_
- ⑤ この部屋は広いです → この部屋は広い\_\_\_\_\_
- ⑥ 時間があります → 時間がある\_\_\_\_\_

## 四、**のに**、**が**、**けど** 的語感

### ■ **のに** 比普通轉折更有心情

**が** 和 **けど** 可以表示『但是』，語氣可以很中性。**のに** 則通常暗示說話人覺得結果不合理、不如預期或很可惜。因此不要把所有『但是』都改成 **のに**。先問自己：這句是否有明明如此卻偏偏那樣的感覺？如果有，**のに** 自然。

### 三種轉折的感覺

形式	語感	例句
が	較書面，可中性轉折	この店は安いですが、駅から遠いです
けど	會話常用，可中性轉折	この店は安いけど、駅から遠いです
のに	帶意外、不滿、可惜	この店は安い <u>のに</u> 、お客さんが少ないです。

## ■ 練習

四、判斷是否適合用逆接 **のに**。寫 **A** 或 **B**。A 適合，B 用 **が／けど** 較自然。

- ① 明明等了三十分鐘，巴士卻還未來。 → \_\_\_\_
- ② 這間店便宜，但是離車站遠。只是中性介紹。 → \_\_\_\_
- ③ 明明已經確認了兩次，資料卻仍然有錯。 → \_\_\_\_
- ④ 今天很忙，不過明天有空。只是安排對比。 → \_\_\_\_
- ⑤ 明明藥很苦，弟弟卻沒有哭。 → \_\_\_\_
- ⑥ 這本書很有趣，但是字有點小。只是普通評價。 → \_\_\_\_

## 五、第42課 **のに** 和第45課 **のに** 怎樣分

### ■ 同形不同任務

第42課 **のに** 後面常接 使います、かかります、必要です、あります，表示用途或所需資源。第45課 **のに** 的後半句則是和前半句預期相反的結果。學習時不要只翻譯成中文，要看後半句在做甚麼。

#### 兩課 **のに** 對照

用法	檢查問題	例句
第42課 用途	某物用來做甚麼？	このアプリは単語を覚えるのに使います
第42課 所需資源	做某事需要多少時間、人數、金錢或材料？	駅まで行くのに三十分かかります
第45課 逆接	明明 A，結果卻 B？	三十分待ったのに、バスが来ませんでした

## ■ 練習

五、判断の目的任務。寫 A、B 或 C。A 用途，B 所需資源，C 逆接。

- ① このアプリは漢字を覚えるのに使います。→ \_\_\_\_
- ② 駅まで歩くのに二十分かかります。→ \_\_\_\_
- ③ 三十分待ったのに、友だちは来ませんでした。→ \_\_\_\_
- ④ この部屋は発表を練習するのに使います。→ \_\_\_\_
- ⑤ 日曜日なのに、学校へ行かなければなりません。→ \_\_\_\_
- ⑥ この仕事をするのに三人必要です。→ \_\_\_\_

## ■ 常見錯誤

- **×** 雨場合は、体育館で練習します。  
○ **雨の場合は、体育館で練習します。**  
名詞接 場合 要用 の場合。
- **×** 便利の場合は、このアプリを使ってください。  
○ **便利な場合は、このアプリを使ってください。**  
な形容詞接 場合 要加 な。
- **×** 今日は日曜日のに、学校へ行きます。  
○ **今日は日曜日なのに、学校へ行きます。**  
名詞現在肯定接逆接 のに 前要用 な。
- **×** この部屋は静かのに、勉強しやすいです。  
○ **この部屋は静かなのに、集中できません。**  
な形容詞要用 なのに，而且 のに 要有預期相反的结果。
- **×** このペンは漢字を書くのに、字がきれいです。  
○ **このペンは漢字を書くのに使います。／このペンは細いのに、書きやすいです。**  
第42課用途 のに 和第45課逆接 のに 不要混在同一句任務裡。

## ■ 練習

自己輸出：寫六句。兩句用 場合は 說規則或做法，兩句用逆接 のに 表示可惜或意外，一句  
分辨第42課用途 のに，一句分辨第42課所需資源 のに。

- ① 場合は，學校規則： \_\_\_\_\_
- ② 場合は，生活處理方法： \_\_\_\_\_
- ③ 逆接 のに，努力和結果相反： \_\_\_\_\_
- ④ 逆接 のに，時間或天氣和結果相反： \_\_\_\_\_
- ⑤ 用途 のに： \_\_\_\_\_
- ⑥ 所需資源 のに： \_\_\_\_\_

整理：畫兩欄比較 場合 和逆接 のに。每欄寫意思、接續、後半句常見內容、兩句自己的例句。另加一行提醒自己第42課の  
に 和第45課 のに 的分別。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

### ■ 教師備註

第45課建議先從學校通知或颱風安排引入 場合，讓學生感到它是規則和處理方法的語氣，不只是普通如果。板書可用 情況 到 做法 的箭嘴。

### ■ 教師備註

逆接 のに 要明確教出心情。可先讓學生比較 安いけど駅から遠い 和 安いのにお客さんが少ない，前者只是介紹，後者有出乎意料或可惜。

### ■ 教師備註

第42課 のに 和第45課 のに 必須分開。若學生混淆，可要求先圈出後半句關鍵詞。使います、かかります、必要です、います 多數指向第42課；與預期相反的結果才是今課。

### ■ 答案

1. 授業を休む場合
2. 資料が届かない場合
3. パスワードを忘れた場合
4. 体の調子が悪い場合
5. 必要な場合
6. 雨の場合

## ■ 答案

1. 授業を休む場合は、先生に連絡してください。
2. 教室の場所が分からない場合は、地図を見てください。
3. 電車が止まった場合は、学校に電話してください。
4. 申込書に間違いがある場合は、黒いペンで直してください。
5. 雨の場合は、体育館で練習します。

## ■ 答案

1. のに
2. なのに
3. なのに
4. のに
5. のに
6. のに

■ 答案

1. A

2. B

3. A

4. B

5. A

6. B

■ 答案

1. A

2. B

3. C

4. A

5. C

6. B